

2019年度「HOPS国際フェロー」
韓国「セナ・フェローシップ」募集要項

2019年9月
北海道大学公共政策大学院（HOPS）

北海道大学公共政策大学院では、グローバル化時代にふさわしい人材を育成すべく、海外における教育やキャリア形成の機会づくりを奨励しています。その一環として、韓国への研修派遣事業を行います。派遣される学生は「HOPS 国際フェロー」となり、公共政策大学院から渡航費用の一部が付与されます。参加希望者は、下記にしたがって応募してください。



- 派遣時期 : 2020年2月3日（月）～7日（金）
- 場所 : 韓国（ソウル市、安山市、板門店）
- プログラム内容 :
 - 1) 韓国国立外交院（外交部）、韓国統一研究院など韓国当局関係者との意見交換を通じて、日本をとりまく東アジアの国際環境についての理解を深めます。
 - 2) ソウル市にある大韓民国博物館、戦争博物館、安山市国境のない村、板門店などを訪問し、韓国の歴史や政治について理解を深めます。
 - 3) 韓国の主要大学の大学生・大学院生と交流を行います。
 - 4) プログラム全日程にHOPSの教員が随行します。
 - ※ 韓国での交流に際しては、日本と韓国の各種共通課題についてグループ・ディスカッションを行う予定であり、①事前に十全の準備を行うこと、②渡航前研修（2回）に参加することが求められます。
 - ※ 渡航前研修は、12月に実施を予定（説明会にて詳しい日程を伝える）。本フェローシップ参加者は、原則として2回の事前研修への参加が求められますが、遠方の学生については個別にスカイプ等での対応も可能です。
 - ※ プログラム説明会を2019年10月10日（木）15時よりW101にて開催。
- 募集定員 : 令和2年度秋季入試の一般・社会人特別・留学生特別選考合格者（令和2年4月入学予定者）および在学学生より2～4名
- 費用 :
 - 1) 札幌 - 韓国間の往復航空券、現地での宿泊代、交通費、食事代など。
 - 2) 受講費・研修費なし。
 - 3) 公共政策大学院から5万円を支給。

- 応募資格 : 下記のすべてに該当する者
 - 1) HOPS 在学生または翌年度入学予定者
 - 2) 英語による最低限の日常会話が可能な者

- 提出書類・期限 : 応募用紙(別添)に必要事項を記入の上、2019年10月18日(金)までに法学研究科・法学部教務担当に提出してください。

- 選考方法 : 書類選考

※ 申請者に対する選考結果は、応募者に対し10月下旬に伝達予定。

- 単位認定 : 本フェローシップへの参加は、翌年度第1学期の海外エクスターンシップとして単位(1単位)が認定されます(渡航前研修への参加及び研修終了後の調査レポート提出を単位取得の必要条件とします)。なお、入学予定者も入学年度第1学期に単位が認定されます。よって、公共政策大学院の最終年次の者については、その学修成果を、卒業・修了に必要な単位として認めることはできません。

※ 同一学期内におけるその他の海外エクスターンシップ(コミュニティ・ディベロップメント・プログラム、パリ政治学院研修等)との重複履修(単位取得)も可能とします。

- 備考

- 1) 手続き上の不明な点は、法学研究科・法学部教務担当(TEL 011-706-3120, kyomu@juris.hokudai.ac.jp)に問い合わせてください。
- 2) プログラム上の不明点は、池直美(n_chi@hops.hokudai.ac.jp 公共政策大学院専任講師)に問い合わせてください。
- 3) 奨学金を受けて韓国に派遣されながら HOPS に入学しなかったものには奨学金返還が求められます。事前に返還にかかる同意書を提出していただきます。

※ 韓国語の「セナ」という言葉は、鳥が空を舞うように、自由に動き生きていく様子を表す韓国語の固有の言葉です。写真は、韓国ソウル市にある朝鮮王朝(李氏朝鮮)の王宮である景福宮です。